



令和6年12月18日

令和6年度学校基本調査（確定値）について公表します。

文部科学省では、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的として、標記調査を昭和23年度から毎年実施しています。

今般、令和6年度の確定値を取りまとめましたので、政府統計の総合窓口（e-Stat）を通じて公表します。

1. 調査内容

(1) 調査期日：令和6年5月1日現在

(2) 調査対象：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校並びに市町村教育委員会

2. 調査結果

主な結果は次項以降の「令和6年度学校基本調査結果のポイント」のとおり。なお、詳細集計表は「政府統計の総合窓口（e-Stat）」に掲載。

(<https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/NewList.do?tid=000001011528>)

3. 今後の対応

本確定値について、都道府県を始め関係機関にお知らせするとともに、国及び地方における教育諸政策を検討・立案するための基礎資料として活用を図る。

<担当> 総合教育政策局参事官（調査企画担当）

参事官 木村敬子

分析調査官 宇野貴雄

学校基本調査係長 今川孝博

電話：03-5253-4111（内線 2264）

令和6年度学校基本調査結果のポイント

I. 学校数、在学者数、教員数

1. 初等中等教育機関、専修学校・各種学校

(注)本項は令和6年8月28日に速報値を公表済であり、その一部の数値について確定値に更新したものである。

< 在学者数 >

- 幼稚園は、75万8千人で、前年度より8万4千人減少。
- 幼保連携型認定こども園は、85万8千人で、前年度より1万5千人増加し、過去最多。
- 小学校は、594万2千人で、前年度より10万8千人減少し、過去最少。
- 中学校は、314万1千人で、前年度より3万6千人減少し、過去最少。
- 義務教育学校は、8万人で、前年度より3千8百人増加し、過去最多。
- 高等学校は、290万7千人で、前年度より1万2千人減少。
- 中等教育学校は、3万5千人で、前年度より7百人増加し、過去最多。
- 特別支援学校は、15万5千人で、前年度より3千8百人増加し、過去最多。
- 専修学校は、61万人で、前年度より1千9百人増加。
うち高等課程は、3万3千人で、前年度より4百人減少。
- 各種学校は、10万7千人で、前年度より9百人減少。

< 教員数 >

- 教員全体に占める女性の割合は、中学校で44.8% (前年度より0.2ポイント上昇)、高等学校で33.8% (前年度より0.4ポイント上昇)、特別支援学校で62.9% (前年度より0.1ポイント上昇)となり、それぞれ過去最高。

表1 初等中等教育機関、専修学校・各種学校の学校数、在学者数、教員数

区 分	学 校 数 (校)				在 学 者 数 (人)				教 員 数 (本務者) (人)		
	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	うち女性	女性の比率(%)
幼 稚 園	(-307)	(-2)	(-210)	(-95)	(-83,856)	(-420)	(-13,130)	(-70,306)	(-2,623)	(-2,434)	(-)
	8,530	47	2,534	5,949	757,968	4,070	84,759	669,139	82,809	77,371	93.4
幼保連携型 認定こども園	(339)	(1)	(66)	(272)	(14,970)	(93)	(3,018)	(11,859)	(6,909)	(6,653)	(-)
	7,321	1	1,014	6,306	858,250	93	101,416	756,741	149,190	141,350	94.7
小 学 校	(-158)	(-)	(-163)	(5)	(-107,952)	(-330)	(-107,555)	(-67)	(877)	(797)	(-)
	18,822	67	18,506	249	5,941,733	35,391	5,826,352	79,990	425,174	266,319	62.6
中 学 校	(-62)	(-)	(-62)	(-)	(-36,376)	(-158)	(-36,578)	(360)	(-59)	(486)	(0.2)
	9,882	68	9,033	781	3,141,132	26,846	2,866,304	247,982	247,426	110,766	44.8
義務教育学校	(31)	(-)	(31)	(-)	(3,766)	(-23)	(3,780)	(9)	(768)	(387)	(-0.4)
	238	5	232	1	79,811	3,750	75,828	233	8,216	4,422	53.8
高 等 学 校	(-17)	(-)	(-17)	(-)	(-11,580)	(32)	(-6,301)	(-5,311)	(-45)	(840)	(0.4)
	4,774	15	3,438	1,321	2,906,921	8,036	1,891,020	1,007,865	223,201	75,455	33.8
中等教育学校	(2)	(-)	(-)	(2)	(697)	(-1)	(175)	(523)	(72)	(9)	(-0.6)
	59	4	35	20	34,514	2,862	23,853	7,799	2,901	1,018	35.1
特別支援学校	(13)	(-)	(12)	(1)	(3,778)	(-28)	(3,820)	(-14)	(1,144)	(808)	(0.1)
	1,191	45	1,130	16	155,140	2,828	151,428	884	89,013	55,968	62.9
専 修 学 校	(-23)	(-)	(-3)	(-20)	(1,924)	(-21)	(-1,001)	(2,946)	(-228)	(-102)	(-)
	2,997	8	178	2,811	609,875	222	20,843	588,810	39,078	20,489	52.4
うち高等課程 を置く学校	(-13)	(-)	(-1)	(-12)	(-356)	(3)	(-55)	(-304)	(-32)	(-20)	(-0.2)
	373	1	5	367	32,794	7	294	32,493	2,363	1,206	51.0
各 種 学 校	(-17)	(-)	(-)	(-17)	(-924)	(-)	(49)	(-973)	(132)	(149)	(1.0)
	998	-	5	993	107,247	-	423	106,824	8,623	3,926	45.5

(注) ()は、前年度からの増減値である。

2. 高等教育機関

(注)本項は令和6年8月28日に速報値を公表済みであり、その一部の数値について確定値に更新したものである。

< 在学者数 >

- 大学全体の在学者数は、295万人で、前年度より4千2百人増加し、過去最多。

うち学部 262万8千人で、前年度より4千5百人減少。

うち大学院 27万2千人で、前年度より5千7百人増加。

うち専攻科 9百人で、前年度とほぼ横ばい。

うち別科 6千7百人で、前年度より1千9百人増加。

うちその他 4万2千人で、前年度より1千2百人増加。

- 大学学部の女子学生は、120万6千人で、前年度より1千3百人増加し、過去最多。

また、学部学生に占める女子学生の割合は、45.9%(前年度より0.2ポイント上昇)で過去最高。

- 短期大学学生数は、7万8千人で、前年度より8千4百人減少。

- 高等専門学校学生数は、5万6千人で、前年度より2百人減少。

- 専門学校生徒数は、55万8千人で、前年度より2千9百人増加。

< 教員数 >

- 大学全体の女性の教員数は、5万3千人(前年度より1千2百人増加)で過去最多。

また、教員全体に占める女性の割合は、27.8%(前年度より0.6ポイント上昇)で過去最高。

表2 高等教育機関の学校数、在学者数、教員数

区分	学校数(校)				在学者数(人)						教員数(本務者)(人)		
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	女子の比率(%)	国立	公立	私立	計	うち女性	女性の比率(%)
大 学	(3)	(-)	(1)	(2)	(4,196)	(5,617)	(0.1)	(3,790)	(2,157)	(-1,751)	(653)	(1,178)	(0.6)
	813	86	103	624	2,949,795	1,319,971	44.7	603,967	168,072	2,177,756	192,531	53,449	27.8
うち学部	(4)	(-)	(1)	(3)	(-4,465)	(1,287)	(0.2)	(2,180)	(1,971)	(-8,616)			
	787	82	100	605	2,628,310	1,205,593	45.9	433,387	147,654	2,047,269			
うち大学院	(2)	(-)	(1)	(1)	(5,662)	(2,550)	(0.2)	(1,529)	(137)	(3,996)			
	663	86	91	486	271,639	89,772	33.0	156,235	17,933	97,471			
うち修士課程	(4)	(-)	(1)	(3)	(2,963)	(1,265)	(0.2)	(149)	(10)	(2,804)			
	633	85	89	459	171,669	54,679	31.9	94,873	11,535	65,261			
うち博士課程	(6)	(-)	(1)	(5)	(1,876)	(897)	(0.3)	(1,275)	(121)	(480)			
	468	77	73	318	77,717	27,111	34.9	52,753	5,609	19,355			
うち専門職学位課程	(-)	(-)	(-)	(-)	(823)	(388)	(0.5)	(105)	(6)	(712)			
	121	60	9	52	22,253	7,982	35.9	8,609	789	12,855			
うち専攻科					(-41)	(-8)	(2.5)	(-30)	(4)	(-15)			
					898	708	78.8	230	145	523			
うち別科					(1,851)	(1,086)	(2.0)	(2)	(-1)	(1,850)			
					6,704	3,585	53.5	309	77	6,318			
うちその他					(1,189)	(702)	(0.3)	(109)	(46)	(1,034)			
					42,244	20,313	48.1	13,806	2,263	26,175			
短 期 大 学	(-6)	(-)	(-)	(-6)	(-8,394)	(-8,220)	(-1.2)	(-)	(-269)	(-8,125)	(-292)	(-143)	(0.2)
	297	-	15	282	78,295	67,245	85.9	-	4,921	73,374	6,237	3,363	53.9
高 等 専 門 学 校	(-)	(-)	(-)	(-)	(-234)	(485)	(0.9)	(-175)	(-52)	(-7)	(-62)	(-3)	(0.1)
	58	51	3	4	56,342	13,203	23.4	50,859	3,762	1,721	3,922	496	12.6
専 門 学 校	(-17)	(-)	(-2)	(-15)	(2,913)	(-1,269)	(-0.5)	(-24)	(-946)	(3,883)	(-187)	(-53)	(0.1)
	2,676	8	176	2,492	558,255	321,379	57.6	215	20,549	537,491	35,706	19,149	53.6

(注) 1 ()は、前年度からの増減値である。

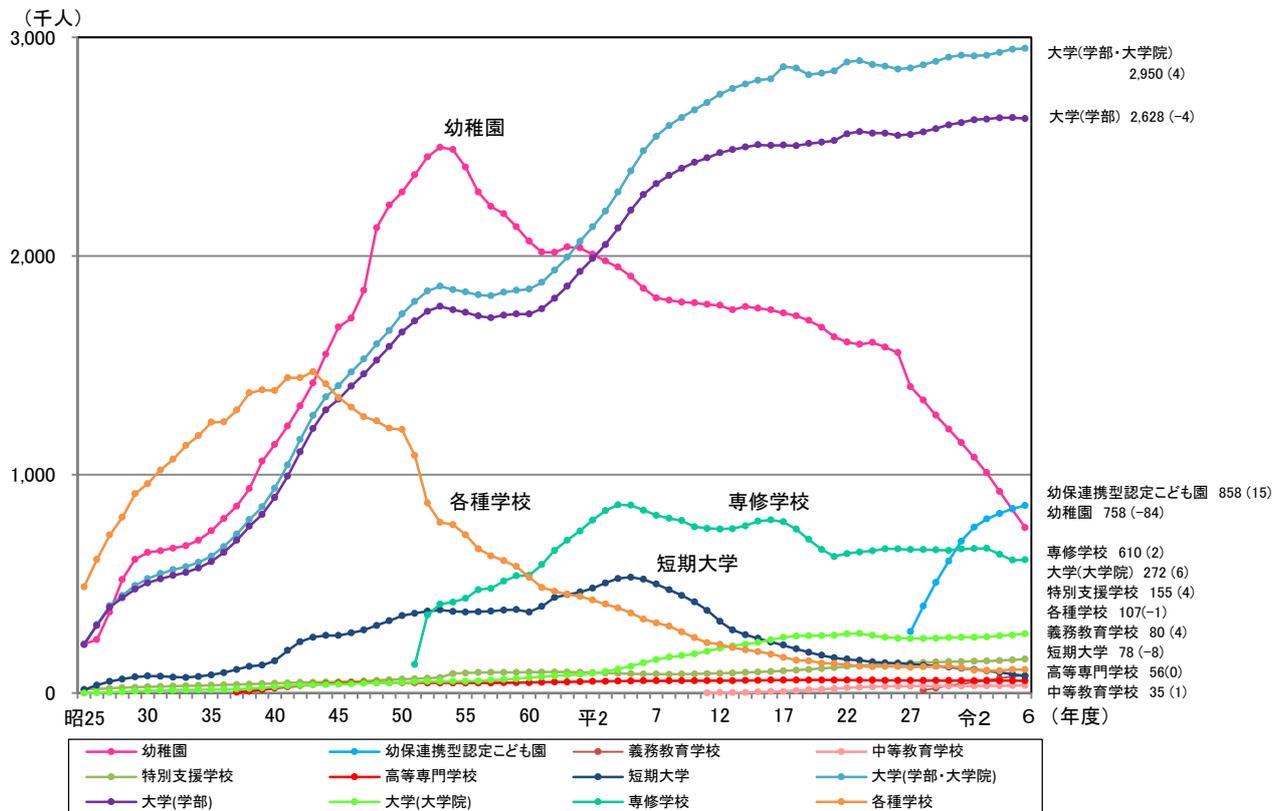
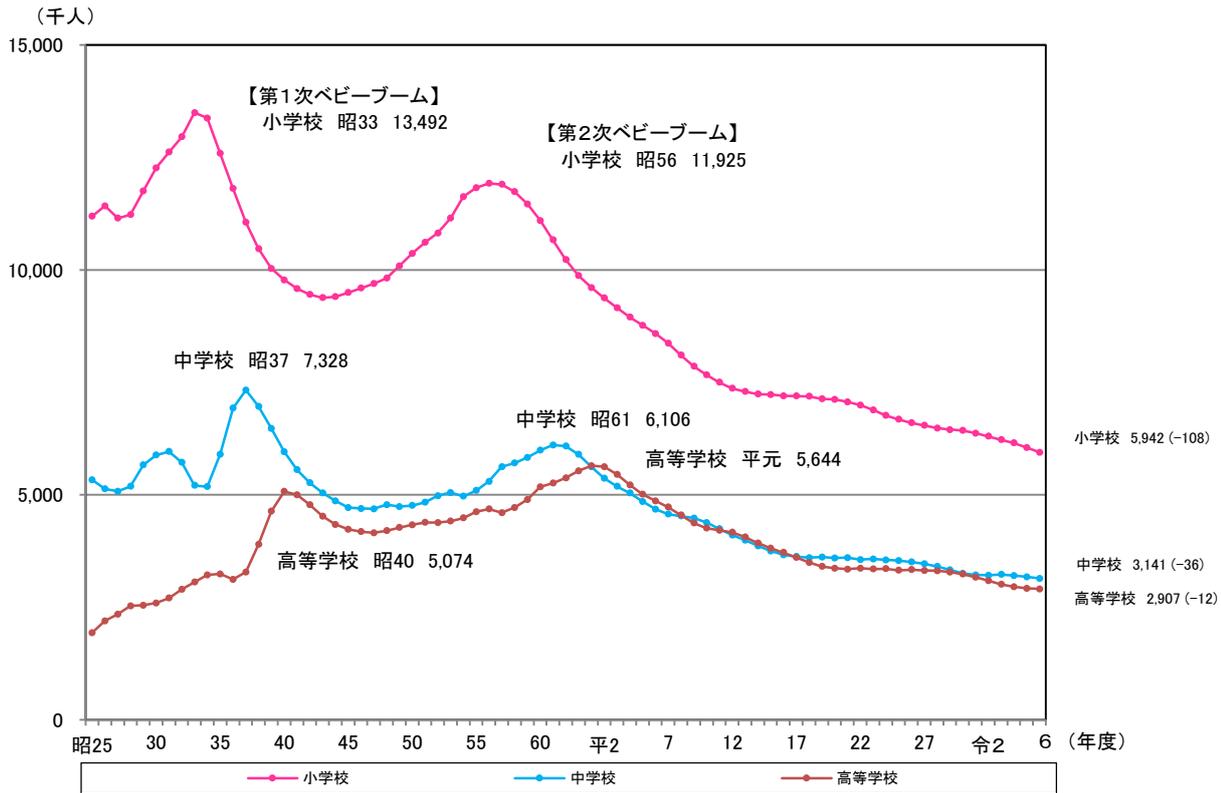
2 「在学者数」には、学部学生・本科学生のほか、専攻科・別科の学生、科目等履修生等を含む。

3 「大学」のうち数については、在学者がいる学校数を計上している。

4 「うちその他」の学生とは、科目等履修生、聴講生及び研究生である。

5 「専門学校」とは、専修学校のうち専門課程を置く学校をいう。

図1 各学校段階ごとの在学者数の推移

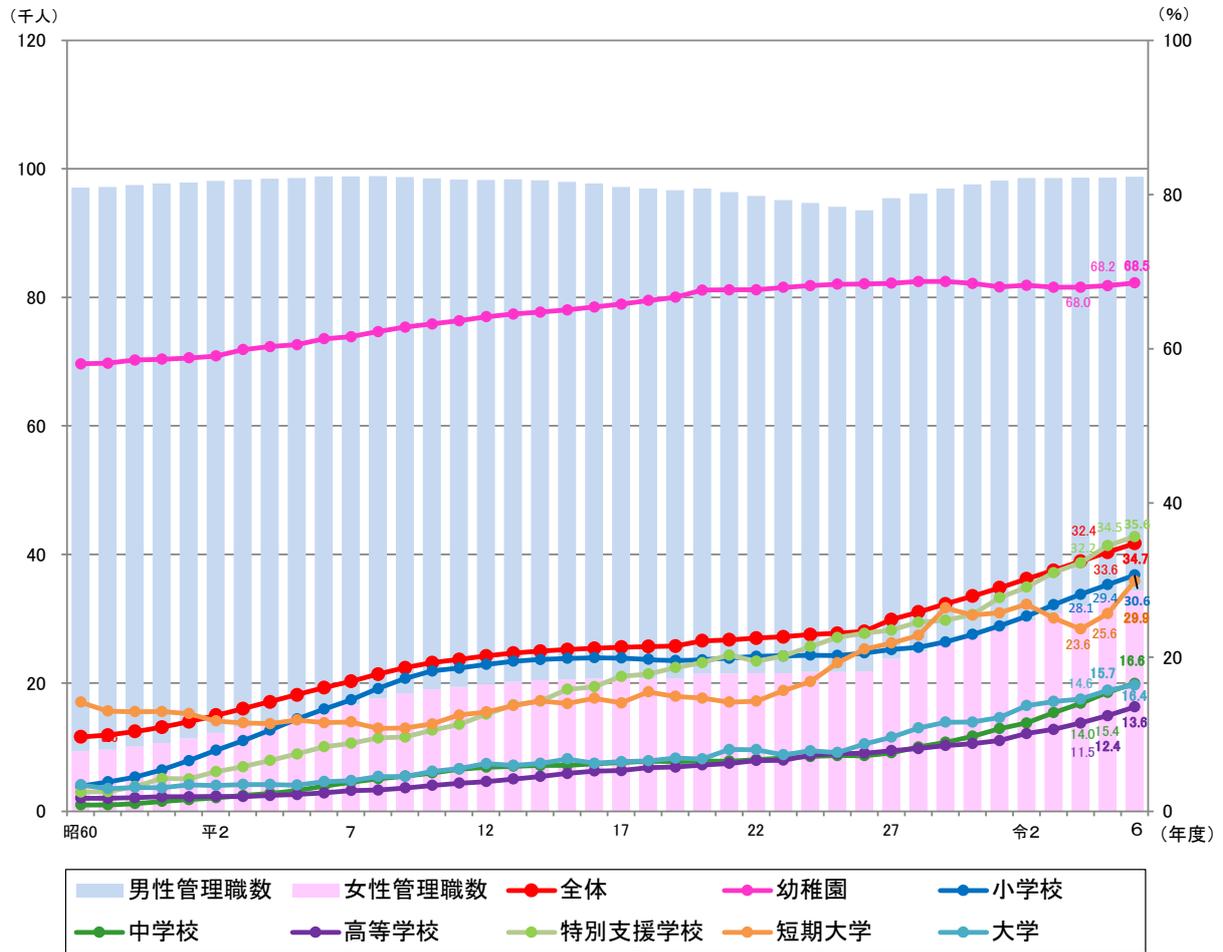


(注) 1 ()内の数値は、前年度からの増減値(単位:千人)である。
 2 特別支援学校は、平成18年度以前は盲学校、聾学校及び養護学校の計である。
 3 大学(学部・大学院)には、学部学生、大学院学生のほか、専攻科・別科の学生、科目等履修生等を含む。

3. 女性管理職

○ 女性管理職の割合は、34.7%(前年度より1.1ポイント上昇)となり、過去最高。

図2 女性管理職の割合



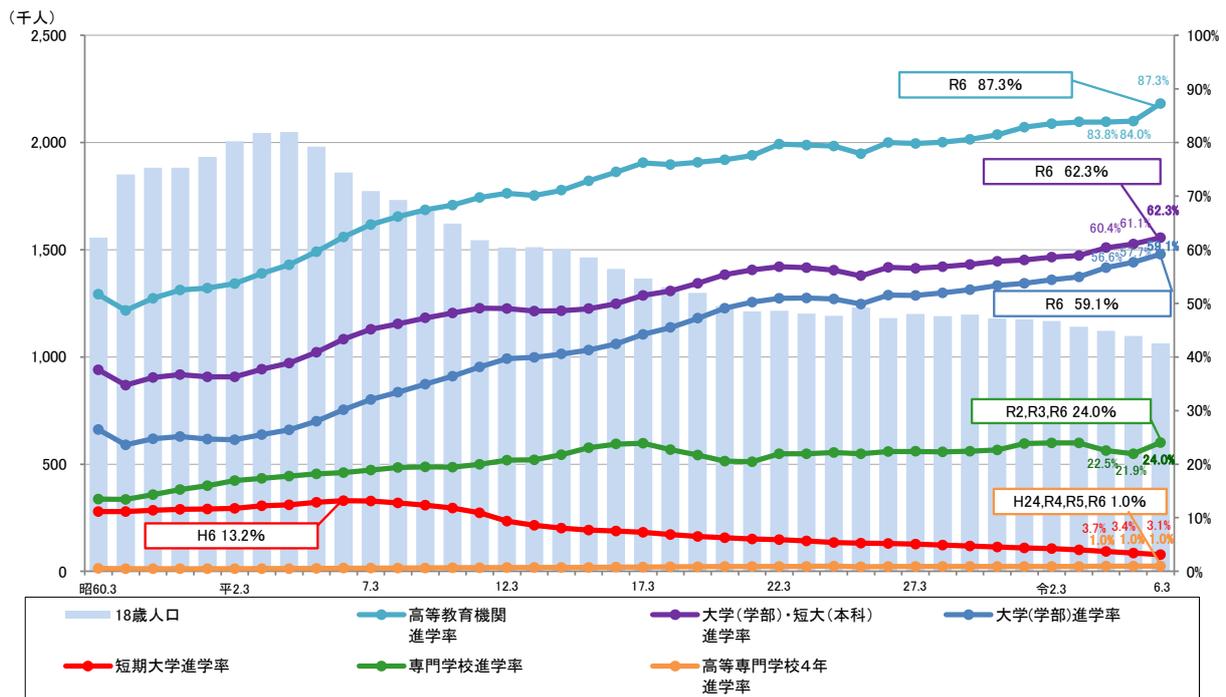
(注) 管理職数は、教員のうち校(園)長、副校(園)長、教頭、学長、副学長の数である。

II. 卒業後の状況

1. 高等学校等卒業生

- 高等教育機関(大学(学部)・短期大学(本科)入学者、高等専門学校4年在学者及び専門学校入学者)への進学率(過年度卒を含む)は87.3%で、前年度より3.3ポイント上昇し、過去最高。
- 大学(学部)・短期大学(本科)進学率(過年度卒を含む)は62.3%で、前年度より1.2ポイント上昇し、過去最高。
大学(学部)進学率(過年度卒を含む)は59.1%で、前年度より1.4ポイント上昇し、過去最高。
専門学校進学率(過年度卒を含む)は24.0%で、前年度より2.1ポイント上昇し、過去最高。

図3 高等教育機関への進学率



- (注)
- 1 高等教育機関進学率 =
$$\frac{\text{大学(学部)・短期大学(本科)入学者、高等専門学校4年在学者及び専門学校入学者}}{\text{18歳人口(3年前の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者)}}$$
 - 2 大学(学部)進学率 =
$$\frac{\text{大学(学部)の入学者}}{\text{18歳人口(3年前の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者)}}$$
 - 3 短期大学・専門学校の進学率は、(注)2 計算式の入学者部分にそれぞれの入学者を当てはめて算出。
高等専門学校4年進学率は、同部分に4年生の学生数を当てはめて算出。
 - 4 □で囲んだ年度は、最高値である。

2. 大学(学部)卒業者

- 大学院等への進学率は、12.6%(前年度より0.1ポイント上昇)。
- 卒業者に占める就職者の割合は、76.5%(前年度より0.6ポイント上昇)。

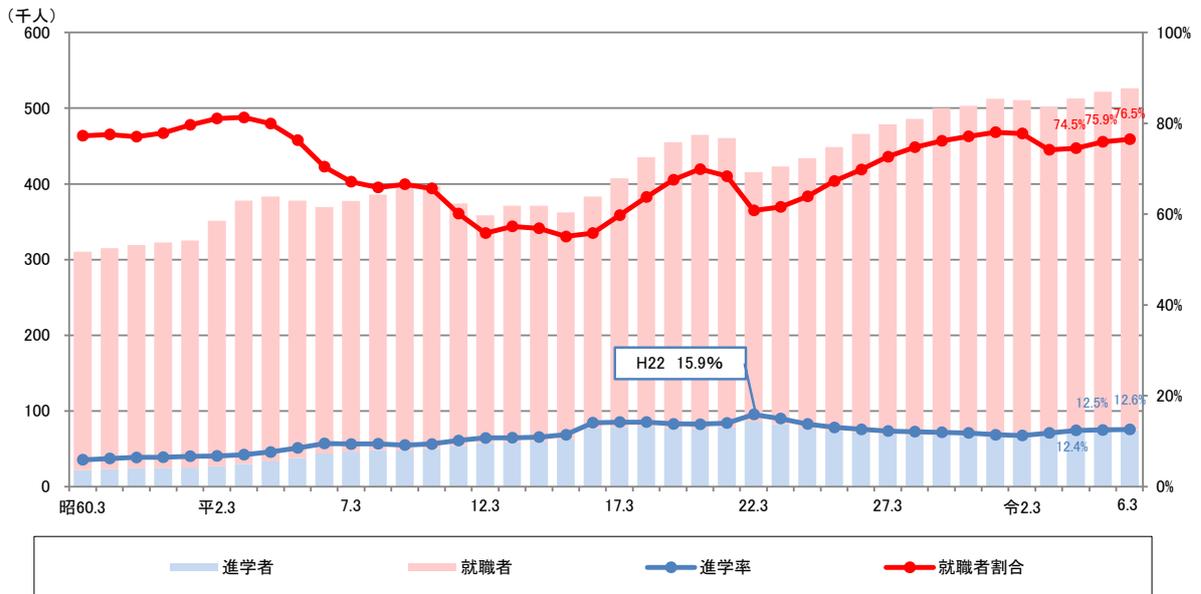
表3 大学(学部)卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	卒業者	進学者(率)	就職者 (卒業者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1ヵ月以上から1年未 満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者の うち就職してい る者
平成25年3月	558,853	72,822 (13.0)	375,957 (67.3)	16,736 (3.0)	8,984 (1.6)	75,929 (13.6)	8,523 (1.5)	98
26年3月	565,573	71,387 (12.6)	394,845 (69.8)	14,519 (2.6)	8,899 (1.6)	68,484 (12.1)	7,516 (1.3)	77
27年3月	564,035	68,958 (12.2)	409,759 (72.6)	11,730 (2.1)	9,056 (1.6)	58,102 (10.3)	6,479 (1.1)	49
28年3月	559,678	67,563 (12.1)	418,163 (74.7)	10,184 (1.8)	9,418 (1.7)	48,866 (8.7)	5,552 (1.0)	68
29年3月	567,763	67,734 (11.9)	432,333 (76.1)	9,183 (1.6)	9,313 (1.6)	44,182 (7.8)	5,088 (0.9)	70
30年3月	565,436	66,830 (11.8)	436,156 (77.1)	8,684 (1.5)	9,603 (1.7)	39,854 (7.0)	4,368 (0.8)	59
31年3月	572,639	65,355 (11.4)	446,882 (78.0)	8,165 (1.4)	9,851 (1.7)	38,232 (6.7)	4,242 (0.7)	88
令和2年3月	573,947	64,627 (11.3)	446,082 (77.7)	5,935 (1.0)	2,849 (0.5)	...	9,905 (1.7)	40,809 (7.1)	3,940 (0.7)	200
3年3月	583,518	68,776 (11.8)	432,790 (74.2)	7,225 (1.2)	4,633 (0.8)	...	10,048 (1.7)	56,228 (9.6)	3,967 (0.7)	149
4年3月	590,137	73,106 (12.4)	439,683 (74.5)	6,914 (1.2)	4,058 (0.7)	...	10,048 (1.7)	55,286 (9.4)	1,261 (0.2)	219
5年3月	590,162	73,649 (12.5)	448,073 (75.9)	5,839 (1.0)	3,663 (0.6)	...	10,075 (1.7)	48,642 (8.2)	399 (0.1)	178
6年3月	590,487	74,390 (12.6)	451,794 (76.5)	5,365 (0.9)	3,438 (0.6)	...	10,319 (1.7)	45,344 (7.7)	95 (0.0)	258

- (注) 1 「進学者」には、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には、自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお、進学者のうち就職している者は、「進学者」、「就職者」にそれぞれ計上されているため、項目横計と卒業者は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。

図4 大学(学部)卒業者の主な進路状況



- (注) 1 就職者割合の最高値は、昭和37年3月の86.6%。
 2 □で囲んだ年度は、最高値である。

3. 修士課程修了者

- 大学院等への進学率は、10.9%(前年度より0.8ポイント上昇)。
- 修了者に占める就職者の割合は、78.5%(前年度より1.1ポイント上昇)。

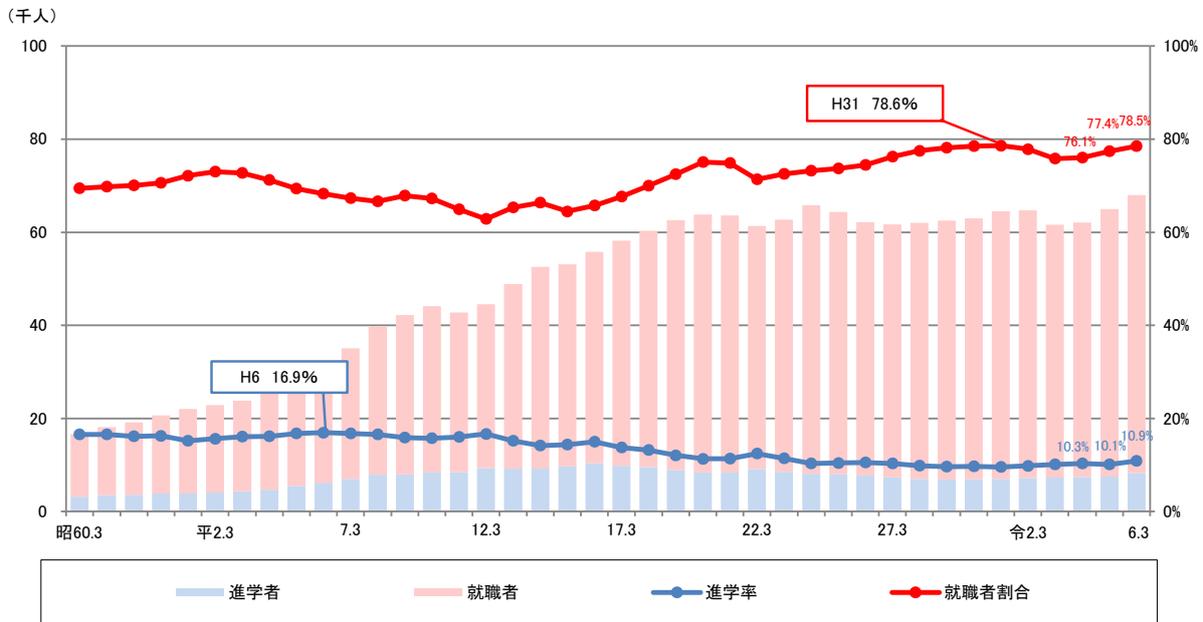
表4 修士課程修了者の卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	修了者	進学者(率)	就職者 (修了者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1か月以上から1年 未満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者のう ち就職している者
平成25年3月	76,511	7,972 (10.4)	56,381 (73.7)	1,270 (1.7)	- (-)	9,540 (12.5)	1,565 (2.0)	217
26年3月	73,154	7,691 (10.5)	54,450 (74.4)	1,177 (1.6)	- (-)	8,751 (12.0)	1,288 (1.8)	203
27年3月	71,301	7,360 (10.3)	54,345 (76.2)	1,118 (1.6)	- (-)	7,498 (10.5)	1,187 (1.7)	207
28年3月	71,016	6,976 (9.8)	55,046 (77.5)	1,021 (1.4)	- (-)	6,986 (9.8)	1,212 (1.7)	225
29年3月	71,187	6,860 (9.6)	55,656 (78.2)	989 (1.4)	- (-)	6,795 (9.5)	1,114 (1.6)	227
30年3月	71,446	6,923 (9.7)	56,089 (78.5)	864 (1.2)	- (-)	6,828 (9.6)	954 (1.3)	212
31年3月	73,169	6,981 (9.5)	57,518 (78.6)	921 (1.3)	- (-)	6,842 (9.4)	1,133 (1.5)	226
令和2年3月	73,813	7,238 (9.8)	57,467 (77.9)	842 (1.1)	210 (0.3)	...	1 (0.0)	7,378 (10.0)	965 (1.3)	288
3年3月	71,714	7,260 (10.1)	54,386 (75.8)	764 (1.1)	196 (0.3)	...	1 (0.0)	8,577 (12.0)	750 (1.0)	221
4年3月	71,898	7,425 (10.3)	54,687 (76.1)	812 (1.1)	181 (0.3)	...	- (-)	8,738 (12.2)	303 (0.4)	248
5年3月	74,258	7,504 (10.1)	57,483 (77.4)	774 (1.0)	162 (0.2)	...	- (-)	8,442 (11.4)	120 (0.2)	227
6年3月	76,096	8,262 (10.9)	59,761 (78.5)	634 (0.8)	162 (0.2)	...	2 (0.0)	7,609 (10.0)	5 (0.0)	339

- (注) 1 「進学者」には、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には、自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお、進学者のうち就職している者は、「進学者」、「就職者」にそれぞれ計上されているため、項目横計と修了者は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。

図5 修士課程修了者の主な進路状況



(注) □で囲んだ年度は、最高値である。

4. 博士課程修了者

○ 修了者に占める就職者の割合は、70.0%(前年度より0.2ポイント低下)。

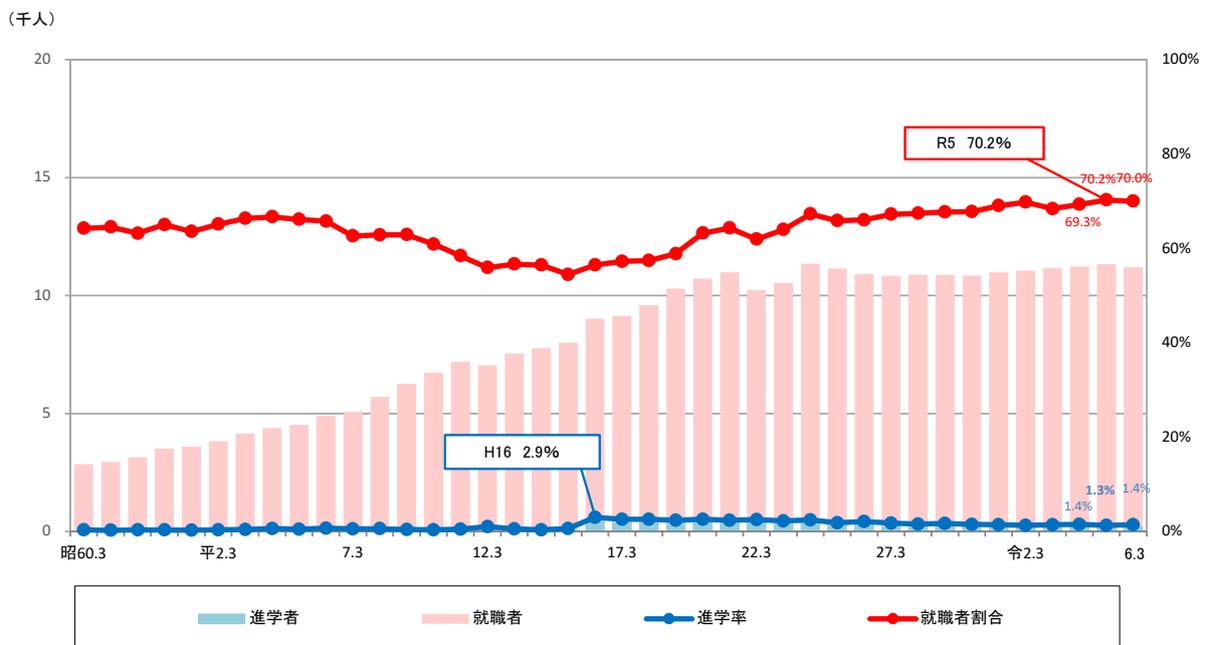
表5 博士課程修了者の卒業後の状況

(単位:人,%)

区分	修了者	進学者(率)	就職者 (修了者に占める 就職者の割合)	有期雇用労働者 [雇用契約期間が 1ヵ月以上から1年未 満](率)	臨時労働者(率)	一時的な仕事に就 いた者(率)	臨床研修医 (率)	左記以外の者 (率)	不詳・死亡の者 (率)	(再掲)進学者の うち就職してい る者
平成25年3月	16,445	291 (1.8)	10,828 (65.8)	998 (6.1)	1 (0.0)	3,082 (18.7)	1,264 (7.7)	19
26年3月	16,003	324 (2.0)	10,563 (66.0)	1,019 (6.4)	1 (0.0)	3,159 (19.7)	960 (6.0)	23
27年3月	15,684	265 (1.7)	10,541 (67.2)	944 (6.0)	1 (0.0)	2,967 (18.9)	996 (6.4)	30
28年3月	15,773	240 (1.5)	10,628 (67.4)	1,026 (6.5)	1 (0.0)	2,916 (18.5)	968 (6.1)	6
29年3月	15,658	257 (1.6)	10,601 (67.7)	933 (6.0)	— (—)	2,936 (18.8)	986 (6.3)	55
30年3月	15,658	225 (1.4)	10,603 (67.7)	833 (5.3)	3 (0.0)	2,981 (19.0)	1,039 (6.6)	26
31年3月	15,578	208 (1.3)	10,756 (69.0)	840 (5.4)	6 (0.0)	2,702 (17.3)	1,087 (7.0)	21
令和2年3月	15,522	195 (1.3)	10,832 (69.8)	848 (5.5)	111 (0.7)	...	7 (0.0)	2,682 (17.3)	877 (5.7)	30
3年3月	15,968	214 (1.3)	10,919 (68.4)	1,086 (6.8)	85 (0.5)	...	12 (0.1)	2,970 (18.6)	717 (4.5)	35
4年3月	15,837	222 (1.4)	10,977 (69.3)	1,046 (6.6)	97 (0.6)	...	18 (0.1)	3,244 (20.5)	267 (1.7)	34
5年3月	15,831	199 (1.3)	11,120 (70.2)	901 (5.7)	90 (0.6)	...	19 (0.1)	3,379 (21.3)	143 (0.9)	20
6年3月	15,673	215 (1.4)	10,967 (70.0)	1,083 (6.9)	73 (0.5)	...	10 (0.1)	3,330 (21.2)	28 (0.2)	33

- (注) 1 「進学者」には、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科、専修学校、外国の学校へ入学した者を含む。
 2 「就職者」には、自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。
 なお、進学者のうち就職している者は、「進学者」、「就職者」にそれぞれ計上されているため、項目横計と修了者は一致しない。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
 4 博士課程の「修了者」には、所定の修業年限以上在学し、所定の単位を修得した後、学位を取得せずに満期退学した者を含む。

図6 博士課程修了者の主な進路状況



(注) □で囲んだ年度は、最高値である。